

大船駅東口第2地区市街地再開発事業の今後の方向性について

大船駅東口第2地区市街地再開発事業の今後の方向性について、次のとおり市の考え方を決定しました。

番地	方向性
5番地	事業化していきます。 (意向確認における賛同率では、5番地と8・9番地との差はほとんどありませんでしたが、ペDESTリアンデッキの整備により大船駅との接続による回遊性の向上や、駅前広場など公共施設の整備効果が見込めることから5番地を整備します。)
8・9番地	当面、5番地の事業化中は凍結します。
10番地	意向確認の結果、半数以上の権利者が事業化に反対であるため、その状況を踏まえて、事業の可否について、10番地の権利者全員と調整を行っていきます。